

2012.4.20

研究会員の声 10

これらは責任のとれない立場からの生の声を記録したものですので、誤解などあるかも知れません。それを承知でお読みください。

○ HZ コンプライアンス委員会には毎月、コンプライアンス上の疑義に関する回答の催促を出しているが、回答が全くない。談合の和解金代わりで設立した制度であるが、全く機能していないと見るべきであろう。もっとも、かつて HZ が旧エヌビエルへの参入段階でやはり詐欺的問題で HZ コンプライアンス委員会に不服を申し出したことがあったが、委員会にかける前に HZ 社内で握りつぶしてしまった。社内の対応は推して知るべしであろう。毎月の回答催促も回数を重ねれば実効性のないことの証明が蓄積されていっていることでもある。

○ 詐欺事件に関していえば、暴力団以外では 2011 年は 6.5% 減に対して、暴力団および準構成員では 5.9% 増えている。時節柄暴力団は資金難で、食えなくなっていることが背景にある。人血造船も資金難で詐欺をしないと食えなくなっているというべきではないか。

○ 「日立造船 詐欺」で検索すると本件がトップに出てくる。HZ といえば人血造船、詐欺集団が連想されるということである。HZ の詐欺技術は一流、ゴミ焼却炉で食っているとはいえ、技術視野は 2 流。こそ泥程度ではなく、組織的詐欺集団である。それ相応の処遇が必要であろう。タイミングを計っている。

○ 最近ネット上の「サクラサイト」が問題になっているね。いいのがれできるように設定した上で、相手をその気にさせて騙すやり方は昔と同じである。

最初は一流企業 HZ 社の紳士役員が出てくるのだから、信用してしまう。油断したところで、ヤクザ番頭が新たな条件を持ち出し、こうしないと社内の合意が得られず、明日の融資はできない、とくる。これでは中小は手を上げるしかなくなる。これで乗っ取りを成功させる。

ホテルの窓口・旅の窓口：現・楽天トラベル、杜仲茶（とちゅうちゃ）：現・(株)ネービック富士、大波運輸倉庫(株)：現・(株)オーナミ、福井機械株式会社：現・(株)エイチアンドエフなどなど、この手口で世を騙し、利益を吸い上げてきた。M&A はしかるべき所にはあって世の利益となるが、人血造船のやり方は詐欺が基本になっているところが特徴である。これを最初から仕組んで組織的に行う。多くの一流企業社員・役員に聞いても同じ評価である。普通は泣き寝入りしてしまう。ここが詐欺師の付け目である。これでは、韓国にも負けてしまう結論となる。放置することは日本国家のためにならない。詐欺師加担者

には相応の制裁を受け取ってもらう。

○ 旧エヌビイエル(株)の仁科社長は賠償引受人の役割も持っていた。本人さんは定年後の身で財産がないので、裁判に負けても自己破産するだけである。でも他に現役年代のものもいるので、彼らには長期に渡る重荷が降りかかってくるであろう。

○ HZ 株の買い残が異常に膨らんでいる。人血筋の梃子入れがあるように思われる。証券取引等監視委員会には通知している。